

## 日本体育測定評価学会 2021 年度 第 1 回理事会 議事録

日時：2021 年 5 月 29 日（土曜日） 10:00～12:17

場所：Zoom による Web 会議（各自のオフィス等）

出席者：村瀬（会長）、宮口、武藤、長澤（副会長）、太田、酒井（監事）、山次（理事長）、中谷、佐藤進（副理事長）、石井、石原、大藏、春日、北林、久保田、國土、小林、坂井、佐藤敏、鈴木、高橋、中田征、中田由、野口、萩、林、松田、村山、山田、涌井（理事）

傍聴出席者：稲垣（前会長）11:30～12:17

書面出席者：なし

欠席者：なし

- ・定足数の確認

議長（山次理事長）が定足数を満たしていることを報告し、開会を宣言した。

- ・会長挨拶

村瀬会長より、開会の挨拶があった。

- ・議事録署名人の選出

議長が議事録署名人に石井理事と山田理事を指名したい旨を発言し、一同に承認された。

### 議 題：

#### I. 協議事項

1. 顧問の推薦について、村瀬会長より、稲垣前会長を推薦したい旨の説明がなされた。審議の結果、原案が承認された。
2. ゆうちょ銀行振替口座の開設にともなう団体の所在地の会則への明記について、坂井学会事務局長より、資料 F-1 に基づき説明がなされた。審議の結果、原案が承認された。なお、議長より、会則外の文言として、事務局が変更したときに修正するものと同等と判断し、総会ではなく理事会承認とすることが確認された。
3. 2020 年度会計決算報告書(案)について、中田<sub>征</sub>庶務副委員長（前庶務委員長）より、資料 A-1 および A-2 に基づき説明がなされた。酒井監事より会計書類を監査した結果、適正に処理されていることを確認したとの報告があった。審議の結果、原案が承認された。
4. 日本体育測定評価学会第 20 回記念大会収支報告書(案)について、学会大会大会長の宮口副会長より資料 A-3 に基づき説明がなされた。審議の結果、原案が承認された。
5. 和文・英文機関誌の刷新について、中田<sub>由</sub>編集・機関誌編集委員長より、資料 B-1 に基づき、受理論文を早期公開したい旨の説明がなされた。村瀬会長より、「英文機関誌はすでに早期公開されているのでは」と質問がなされ、佐藤<sub>進</sub>副理事長（前編集・機関誌編集委員長）より、「英文機関誌についてはアクセプト後、原稿が整った段階でその都度学会ホームページ

に公開している」との回答があった。和文機関誌について、掲載が認められた時点でJ-stageに速やかに公開されるように印刷会社と調整を進め、その具体案を次回の理事会で提案することが確認され、審議の結果、原案が承認された。

6. 2021年度第21回日本体育測定評価学会大会(案)について、中谷学会大会委員長より資料C-1に基づきコロナ禍の影響も考慮した上で、「会場：新潟県、日程：3月5日(1日開催)」での開催、また、大会プログラム等は検討中であり、次回の理事会で提案したい旨の説明がなされた。審議の結果、原案が承認された。
7. 2021年度研究助成申請書の審査結果(案)について、萩研究推進・研究助成委員長より資料D-1およびD-2に基づき、予算を超えるが2件の助成(合計22万円)をしたいとの説明がなされた。石井理事より資料D-2(2021年度研究助成審査結果一覧表(案))の研究題目の誤記が指摘され、萩委員長より差し替え修正して事務局に提出するとの回答があった。山次理事長より、研究助成の予算については財政状況を鑑み、今後、第3回理事会前に会長、理事長、庶務委員長、研究助成委員長等と予算状況等を踏まえて助成件数や助成総額について検討し、研究助成案を作成していく旨の説明がなされた。審議の結果、原案が承認された。
8. 2020年度研究助成報告書の審査結果(案)について、萩研究推進・研究助成委員長より資料D-1、D-3、およびD-4に基づき説明があり、審議の結果、原案が承認された。
9. その他として、メーリングリストの作成について、村瀬会長より2点の説明がなされた。1点目として、日本体育・スポーツ・健康学会の学会員メーリングリストを利用して、日本体育測定評価学会の学会員へ迅速に情報発信したい旨の提案があった。審議の結果、原案が承認された。2点目として、学会員を増やす観点から、非学会員にも本学会の情報を発信できるよう学会ホームページにバナー等を作成し、非学会員が任意のメールアドレスを登録できる形式を整えたいとの提案があった。中田理事より、「非学会員のリストの管理が難しく、また、担当は誰になるのか」との質問があった。村瀬会長より、「Googleグループ等を利用すればそれほど管理は難しくないと考えており、担当はホームページ管理委員会にお願いしたい」との回答があった。審議の結果、原案が承認された。

## II. 報告事項

### 1. 学会事務局報告

- 1) 坂井学会事務局長より、会員数(5月24日現在：256名)が報告された。
- 2) 山次理事長より、日本体育・スポーツ・健康学会関係について、前理事長から引き継いだ2020年次活動報告を締め切りまでに提出すると報告があった。山次理事長より、政策検討・諮問委員会、若手研究者委員会、応用(領域横断)研究部会委員の推薦について、資料F-1に基づき報告があった。
- 3) 山次理事長より、2021年度日本体育・スポーツ・健康学会第71回大会における発表演題

の領域チェックは中谷学会大会委員長を中心に対応したと報告があった。

- 4) 坂井学会事務局長より、国立国会図書館関西館インターネット資料収集保存事業における本学会のインターネット資料の収集等に係る許諾について、これまで通り許諾する旨の回答をしたとの報告があった。
- 5) 村瀬会長より、前年度まで3期6年間にわたり学会事務局長を務めた稲垣前会長に「感謝状」を贈呈するとの報告があった。
- 6) 坂井学会事務局長より、本学会役員に委嘱状を送付するとの報告があった。
- 7) 坂井学会事務局長より、役員就任承諾書が必要な方は事務局まで連絡してほしいと報告があった。

## 2. 各委員会報告

### 1) 庶務委員会：

中田<sub>征</sub>副委員長（前庶務委員長）より、日本体育学会への2020年度決算報告書提出は、本部より連絡が届き次第、対応すると報告があった。

### 2) 編集委員会：

中田<sub>由</sub>委員長より、資料B-1に基づき、新編集委員会組織、論文審査状況、1月から4月までのオンラインジャーナルアクセス件数、和文機関誌発行、第20回記念大会「優秀発表」選考について、学会機関誌Web公開作業についての報告があった。続けて、中田<sub>由</sub>委員長より、資料B-1に基づき、編集委員会において出た意見についての報告があった。まず、和文誌・英文誌の一本化について、現状では英文誌の掲載論文数が少ないので今後投稿を増やす取り組みを進めた上で一本化の判断も検討するとの報告があった。村瀬会長から、「統合を検討する場合、和文、英文どちらの雑誌に統合するか」という質問があり、中田<sub>由</sub>委員長より「まだ具体的な検討はなされていない」との回答があった。村瀬会長より、「学会名称の変更とも関係するので合わせて検討してはどうか」との意見があった。また、山次理事長から「和文誌・英文誌を一本化することで経費削減につながるのか」との質問があり、中田<sub>由</sub>委員長より「経費を含めて検討する」との回答があった。さらに、投稿数を増やす試みとして、測定評価に関する教育的な総説（査読付き）の投稿の依頼、統計手法の解説や学会時の統計相談等のQ&Aシリーズの創設、Science Caféのような気軽に参加できる集まりを企画する等魅力ある学会についての提案があり、引き続き委員会で検討していくとの報告があった。

### 3) 学会大会委員会：

中谷委員長より、資料C-1に基づき日本体育・スポーツ・健康学会第71回大会についての説明と測定評価専門領域の発表数（口頭発表：12演題，ポスター発表：17演題）の報告があった。

### 4) 研究推進委員会・研究助成委員会：

萩委員長より、資料 D-1 に基づき 2020 年度研究助成報告義務への対処について報告があった。

5) 渉外委員会：特になし

6) ホームページ管理委員会：特になし

7) 将来検討委員会：

高橋委員長より、資料 E-1 に基づき、日本体育・スポーツ・健康学会第 71 回大会について今年度の「優秀発表」「キーノートレクチャー」「統計相談」は実施しないことが報告された。中田理事より、「来年度以降は、優秀発表の審査は可能ではないか」との意見があり、測定評価専門領域で登録し、テーマ別発表に移動された発表の審査をどうするのか、優秀発表審査のためにテーマ別ではなく測定評価専門領域で発表するという流れは体育学会本部としては好ましく思われたいのでは等の議論がなされ、高橋委員長より「学会として適切な審査が可能であるかを含め検討していきたい」との回答があった。また、高橋委員長より学会の名称変更について、将来検討委員会で協議した結果、現段階で変更を検討するのは時期尚早であり、多領域の動向をみてから検討すべきと結論づけられたと報告があった。また、会長補佐の役割について引き続き会長からの意向を確認しながら検討すると報告があった。

8) 倫理委員会：

佐藤委員より、研究倫理審査の申請・審査状況について、2021 年度は 5 月に 1 件の申請があり、1 度審査を終え申請者に結果を連絡したと報告があった。3 月 23 日の倫理指針改訂の通知に伴い、今後、委員会で整備すべき点を検討するとの報告があった。

9) 選挙管理委員会：特になし

### 3. その他

1) 山次理事長より、日本体育・スポーツ・健康学会から依頼される委員の推薦についての説明があり、今後、学会賞・浅田学術奨励賞選考委員は学会賞選考委員長が、体育学研究・IJSHS 編集委員は編集委員長がそれぞれの委員を推薦するとの報告があった。

2) 村瀬会長より、学会ホームページに会長挨拶文と学会の沿革を掲載する旨の報告があった。

3) 山次理事長より、太田監事が以前事務局担当時に保管した機関誌「サーキュラー」(4 箱)、「体育測定評価研究」(4 箱)、および「会計書類・会議記録」(2 箱)の取り扱いについて説明があった。「サーキュラー」については数冊を保存用として学会事務局に送付し、「体育測定評価研究」は電子化されているため廃棄すること、「会計書類・会議記録」は保存記録が過ぎているため破棄するとの報告があった。

### 4. 感謝状謹呈式

村瀬会長より、事務局を 3 期 6 年間お務めになった稲垣前事務局長に感謝状が謹呈された。

## 5. 顧問就任のご挨拶

本理事会にて就任が承認された稲垣顧問より就任のご挨拶をいただいた。

### [事前配布資料]

- 資料 A-1 2020 年度日本体育測定評価学会会計報告
- 資料 A-2 2020 年度日本体育測定評価学会会計決算報告書
- 資料 A-3 日本体育測定評価学会第 20 回記念大会収支報告書
- 資料 B-1 編集委員会資料
- 資料 C-1 学会大会委員会資料
- 資料 D-1 研究推進・助成委員会資料〔研究助成(審査)に係わる協議事項など〕
- 資料 D-2 2021 年度 研究助成申請書審査結果一覧表(案)
- 資料 D-3 2020 年度 研究助成報告書審査結果一覧表(案)
- 資料 D-4 2020 年度 研究助成報告書および収支報告書の審査結果報告(案)
- 資料 E-1 将来検討委員会資料
- 資料 F-1 事務局資料

以上で、議事を終了し、散会とした。

この議事録が適正に作成されていることを認めます。

議事録承認 2021 年 6 月 3 日

議事録署名人 石井 好二郎 印

議事録署名人 山田 孝禎 印

議 長 山次 俊介 印

以上

[※平成25年度第1回理事会議事録から、学会ホームページ公表用議事録には議事録署名人および議長の直筆署名と印は示さず、署名捺印された書類は学会事務局で保管することになりました。]